

将来像

『なりたい「あなた」に会えるまち』

日本一のしあわせタウン高森

みんなの「幸せ」の現在地を測る

～令和7年度 Well-being（地域幸福度）アンケート結果報告～



高森町で暮らす
数字から見える一人一人の
実感

高森町では、『なりたい「あなた」に会えるまち～日本一のしあわせタウン高森～』を目指し、「心も体も、そして社会的にも満たされた状態」＝「Well-being（ウェルビーイング）」を大切にしたい町づくりを進めています。

昨年実施したアンケートには、多くの町民の皆さんから貴重な声をいただきました。データから見えてきた、私たちの町の「強み」と「これから」を報告します。

私のWell-Beingって なんだろう？



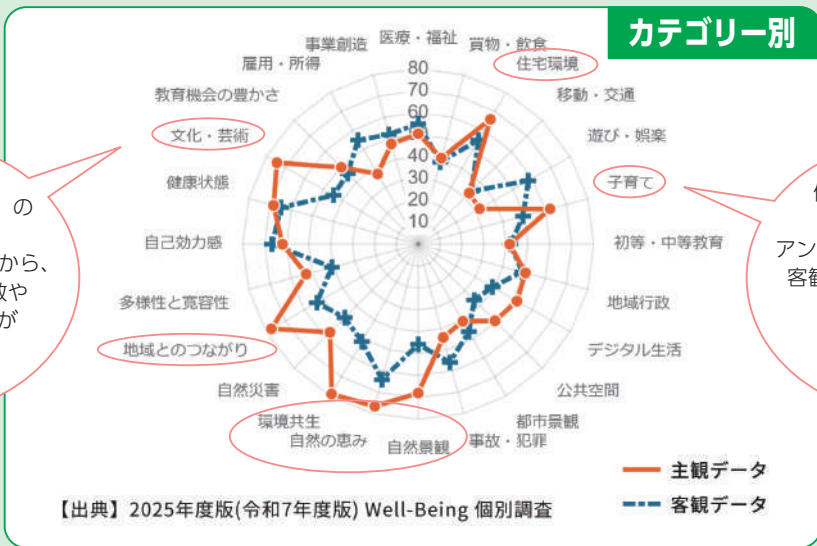
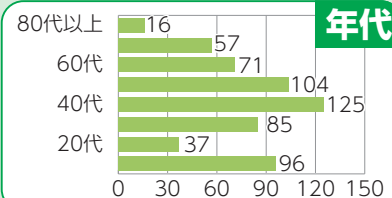
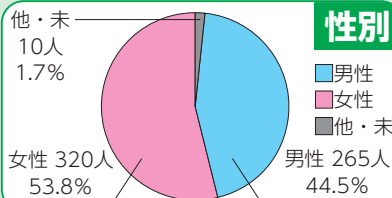
- ・心と身体が健康であること
- ・住み慣れた家があること
- ・自分らしく学んだり、働いたりできること
- ・地域の中に、信頼できるつながりがあること
- ・高森町の自然や環境に満足していること etc…



食べる・遊ぶ・笑うこれがボクの幸せかな。
みんなの幸せも教えてね。

令和7年度 アンケート結果

回答者数 **595人**



例えば、「文化・芸術」の主観データはアンケートNo45・46から、客観データは文化財数や国勢調査から芸術家がどれくらいいるか

例えば、「子育て」の主観データはアンケートNo14・15から、客観データは保育所の数や距離、待機児童数、予算の教育費割合、合計特殊出生率など

出 所：一般社団法人スマートシティ・インスティテュート「地域幸福度 (Well-Being) 指標」
公開先：デジタル庁 <https://well-being.digital.go.jp>

地域の絆と豊かな自然が、私たちの幸せを支えています

アンケート結果 (主観データ) を分析すると、高森町ならではの「幸せのカタチ」が見えてきました。

統計などのデータ (客観データ) と比較して、特に高い数値を示したのが、「地域とのつながり」や「文化・芸術」、そして「環境共生」「自然の恵み」「自然景観」といった項目です。

これらは、日々のあひさつや地域の行事、美しい風景の中での暮らし、そしてこの環境を次世代へつなごうとする町民の皆さんの意識の高さが、数値として現れたものです。

また、「住宅環境」や「子育て」においても、実感を持った高い満足度を得ていることが分かりました。

一方で、「雇用・所得」のように、客観的な指標以上に、町民の皆さんが不安や不便さを感じているという「主観」の低さが見られるものもありました。

高森町は、地域のつながりや豊かな自然といった「強み」をさらに伸ばしながら、こうした生活の基盤となる課題を一つずつ解消していくことで、誰一人取り残さない「日本一のしあわせタウン」を皆さんと共に創り上げていきます。

「幸せの現在地」を定期的に確認し、一步步、理想の町へ。



この Well-being 指標アンケートは、一度限りの調査ではありません。毎年継続して実施することで、町が行っているさまざまな取り組みが、実際に皆さんの「幸せ」や「満足度」にどうつながっているかを検証していきます。

施策がどのように届いているか、皆さんの暮らしがどう変わったか。この変化を真摯に受け止め、より良いまちづくりへの「羅針盤」として活用していきます。

令和8年度もアンケートを実施します。ぜひ、あなたの実感を届けてください。

【問い合わせ先】 総務課 まちづくり振興係 ☎35-9402